

日時：令和3年9月16日（木）13：30～
場所：三田市役所3号庁舎2階3202会議室

第5次三田市農業基本計画策定懇話会 第1回分科会B 次第

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 委員紹介
- 4 第4次農業基本計画の取り組みの振り返り
- 5 意見交換
- 6 その他
- 7 閉会

（配布資料）

- | | | |
|-----|-------------------------|--------|
| 資料1 | 第4次三田市農業基本計画の取り組みについて | } 当日配布 |
| 資料2 | 第4次三田市農業基本計画の振り返り方について | |
| 資料3 | 第4次三田市農業基本計画施策振り返りメモ | |
| 資料4 | 第4次三田市農業基本計画に基づく各事業について | |

① 取組みの成果と課題

戦略	項目	施策の方向性	第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要	主な取組みと成果	主な課題
戦略2-1：需要に応える農産物づくりの推進	(1)三田ブランドの強化	2)安全・安心な農業の推進	・多様化する消費者ニーズに応える安全・安心なエコファーマーや有機農業等の推進、兵庫県認証食品、環境創造型農業の取組みを支援する。	・消費者の有機農産物への関心の高まりにより、水稲の特別栽培農産物の面積がH27年度の38.4haからR2には76.6haへと増加した。また、国庫補助事業を活用した環境保全型農業を継続して行っている。(R2年度10団体) ・なお、エコファーマー認定数の減少(H27年度192名→R2年度35名)は、国の制度変更によるものである。	・持続可能な循環型農業の定着には、継続した有機JAS認証やひよご安心ブランドなどの有機農業や低農薬の取組みの推進が課題である。
戦略2-2：三田牛の生産体制の強化と再構築	(2)酪農の振興	1)耕種農家と畜産農家の連携	・耕種農家と畜産農家の連携による稲発酵粗飼料(WCS)生産等の取組みを推進し、安定した飼料供給を進める。 ※WCS…米として収穫すべきものを穂が出て間もない時点で刈り取ることで、繊維の多い茎葉部分と栄養価の高い穂の部分を一緒にし、牛の飼料(エサ)とするもの	・市産地交付金で粗飼料生産水田への堆肥散布を行う農業者への支援や三田市耕畜連携推進協議会等によりWCS(稲発酵粗飼料)生産の取組みを推進した。	・酪農家の廃業により、WCS(稲発酵粗飼料)作付面積が減少していることが課題である。
戦略4：地産地消と食育の充実	(2)市民の食育	1)学校での食育の推進	・学校給食での地場産品の使用率向上に向けた支援、食育活動の促進、農村交流や農業体験活動を支援する。また、大学生や高校生への地産地消の啓発や農への理解を深める就農体験を推進する。	・学校給食での地場産品の使用率向上への支援により、使用率が28.57%→31.90%に増加した。 ・三田市食育推進計画に基づき、市HPでのコラム掲載や講座を実施するなど、食育活動を促進した。	・積極的に大学生や高校生に対する地産地消の啓発や農への理解を深めるための取組みが課題である。
		2)大人の食育	・子育てをしている保護者、大人を対象にした食育講座、健康料理教室等を開催し、正しい食の知識、農への理解を深め、地場産品の活用を促進する。	・健康増進課や学校給食課と連携しながら食育フェスティバル等を開催し、子どもを対象とした食育や地産地消の大切さの普及啓発を実施した。	・大人を対象として、効果的な食の大切さや農への理解を深めるための周知啓発が課題である。
戦略5：営農体制の強化と集落の維持・保全	(2)農村を取り巻く自然環境の維持	1)鳥獣被害対策の推進	・集落ぐるみの防除・捕獲・生息地管理等の獣害対策を支援するとともに、ジビエの有効活用に向けた、マーケティング調査等および技術取得、商品開発を推進する。	・獣害防除柵設置累計は約200kmに及びR2年度には目標額に迫る10,121千円に被害を抑えた。ジビエの有効活用については、国が示す黒字化の目標頭数に対し捕獲頭数が少なく商業化は困難との検討結果を得た。	・三田市鳥獣被害対策実施隊員の平均年齢が70歳を超えるなど高齢化が進み、新たな担い手の確保が急がれるとともに捕獲活動の省力化が喫緊の課題である。
		2)森林、里山の保全と利活用	・間伐材等を活用した防災機能を高める森林整備、森林病虫害対策、森林行政事務の円滑化を図る林地台帳の作成、住民参加による森林や里山の保全と利活用を推進する。	・ナラ枯れ対策を実施した結果、R2年度には被害がピーク時の10%にまで低減した。	・持続可能な里山の管理が課題である。

第4次三田市農業基本計画の振り返り方法について

1 評価について

第4次三田市農業基本計画の主な取り組みと成果、主な課題について、各事業の施策ごとに評価を実施します。

2 進行について

- ・分科会については3回開催し、概ね1時間程度とします。
- ・第1回及び第2回会議は第4次三田市農業基本計画の振り返りを行い、第3回会議で審議内容を取りまとめます。

(1) 進行手順

① 施策及び内部評価の概要説明【市】

「資料1 第4次三田市農業基本計画の取り組み」、「資料4 第4次三田市農業基本計画に基づく各事業」について説明します。

② 質疑応答

委員は、「資料3 振り返りメモ」をもとに質問を行います。

審議時間が限られるため、質問・回答とも具体的かつ簡潔に発言してください。

③ 振り返りメモの提出

振り返りメモは、第4次三田市農業基本計画の各項目について、「気がついたこと」や「今後取り組めばいいと思われること」をご記入することにご活用ください。振り返りメモは、皆様の意見として事務局として取りまとめますので、ご記入できた委員の方は、第2回分科会までに、提出いただければ幸いです。

3 意見の取りまとめについて

- ・事務局は、審議内容及び委員から提出された「資料3 振り返りメモ」の意見を集約します。
- ・第3回会議で、分科会全体の意見を確認し、分科会意見（成果や課題等への意見）を決定します。少数意見でも原則として併載の取り扱いとします。
- ・座長は、「今後の取組みの方向性に関する分科会の意見」を集約し、懇話会において発表していただきます。

4 評価基準について

評価基準は次の3つの視点で評価します。

●農業基本計画の実現に向けて適切な方法がとられてきたか

- ・第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要は最適か。
- ・欠けている手段や発想はなかったか。

●主な取り組みと成果は適切か

- ・見逃されている成果はないか。
- ・取組みは適切か。

●主な課題は適切か

- ・見逃されている、過小評価されている課題はないか。

第4次農業基本計画施策振り返りメモ（分科会B）

戦略2-1：需要に応える農産物づくりの推進	項目	(1)三田ブランドの強化	施策の方向性	2) 安全・安心な農業の推進
-----------------------	----	--------------	--------	----------------

項目	気がついたこと
①農業基本計画の実現に向けて適切な方法がとられてきたか <ul style="list-style-type: none"> ・第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要は最適か。 ・欠けている手段や発想はなかったか。 	
②主な取組みと成果は適切か <ul style="list-style-type: none"> ・見逃されている成果はないか。 ・取組みは適切か。 	
③主な課題は適切か <ul style="list-style-type: none"> ・見逃されている、過小評価されている課題はないか。 	
今後取組みばいいと思われること	

氏名	
----	--

※分科会の際には、氏名は公表いたしません。

第4次農業基本計画施策振り返りメモ（分科会B）

戦略2-2：三田牛の生産体制の強化と再構築	項目	(2)酪農の振興	施策の方向性	1)耕種農家と畜産農家の連携
-----------------------	----	----------	--------	----------------

項目	気がついたこと
①農業基本計画の実現に向けて適切な方法がとられてきたか <ul style="list-style-type: none"> ・第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要は最適か。 ・欠けている手段や発想はなかったか。 	
②主な取組みと成果は適切か <ul style="list-style-type: none"> ・見逃されている成果はないか。 ・取組みは適切か。 	
③主な課題は適切か <ul style="list-style-type: none"> ・見逃されている、過小評価されている課題はないか。 	
今後取組みめばいいと思われること	

氏名	
----	--

※分科会の際には、氏名は公表いたしません。

第4次農業基本計画施策振り返りメモ（分科会B）

戦略4：地産地消と食育の充実	項目	(2)市民の食育	施策の方向性	1)学校での食育の推進
----------------	----	----------	--------	-------------

項目	気がついたこと
①農業基本計画の実現に向けて適切な方法がとられてきたか <ul style="list-style-type: none"> ・第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要は最適か。 ・欠けている手段や発想はなかったか。 	
②主な取組みと成果は適切か <ul style="list-style-type: none"> ・見逃されている成果はないか。 ・取組みは適切か。 	
③主な課題は適切か <ul style="list-style-type: none"> ・見逃されている、過小評価されている課題はないか。 	
今後取組みめばいいと思われること	

氏名	
----	--

※分科会の際には、氏名は公表いたしません。

第4次農業基本計画施策振り返りメモ（分科会B）

戦略4：地産地消と食育の 充実	項目	(2)市民の食育	施策の 方向性	2)大人の食育
--------------------	----	----------	------------	---------

項目	気がついたこと
①農業基本計画の実現に向けて適切な方法がとられてきたか <ul style="list-style-type: none"> ・第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要は最適か。 ・欠けている手段や発想はなかったか。 	
②主な取組みと成果は適切か <ul style="list-style-type: none"> ・見逃されている成果はないか。 ・取組みは適切か。 	
③主な課題は適切か <ul style="list-style-type: none"> ・見逃されている、過小評価されている課題はないか。 	
今後取組みめばいいと思われること	

氏名	
----	--

※分科会の際には、氏名は公表いたしません。

第4次農業基本計画施策振り返りメモ（分科会B）

戦略5：営農体制の強化と集落の維持・保全	項目	(2)農村を取り巻く自然環境の維持	施策の方向性	1)鳥獣被害対策の推進
----------------------	----	-------------------	--------	-------------

項目	気がついたこと
①農業基本計画の実現に向けて適切な方法がとられてきたか <ul style="list-style-type: none"> ・第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要は最適か。 ・欠けている手段や発想はなかったか。 	
②主な取組みと成果は適切か <ul style="list-style-type: none"> ・見逃されている成果はないか。 ・取組みは適切か。 	
③主な課題は適切か <ul style="list-style-type: none"> ・見逃されている、過小評価されている課題はないか。 	
今後取組みめばいいと思われること	

氏名	
----	--

※分科会の際には、氏名は公表いたしません。

第4次農業基本計画施策振り返りメモ（分科会B）

戦略5：営農体制の強化と集落の維持・保全	項目	(2)農村を取り巻く自然環境の維持	施策の方向性	2)森林、里山の保全と活用
----------------------	----	-------------------	--------	---------------

項目	気がついたこと
①農業基本計画の実現に向けて適切な方法がとられてきたか <ul style="list-style-type: none"> ・第4次三田市農業基本計画に掲げている取組の概要は最適か。 ・欠けている手段や発想はなかったか。 	
②主な取組みと成果は適切か <ul style="list-style-type: none"> ・見逃されている成果はないか。 ・取組みは適切か。 	
③主な課題は適切か <ul style="list-style-type: none"> ・見逃されている、過小評価されている課題はないか。 	
今後取組みばいいと思われること	

氏名	
----	--

※分科会の際には、氏名は公表いたしません。

第4次三田市農業基本計画に基づく各事業について

資料4

戦略	項目	施策の方向性	取組名	事業の概要（これまでの取り組み）
2-1	(1)三田ブランドの強化	2)安全・安心な農業の推進	環境保全型農業直接支援対策	・より環境保全に効果の高い営農活動の普及推進を図るため、自然環境の保全に資する農業生産活動の実施に伴う追加的コストを支援しました。
2-1	(1)三田ブランドの強化	2)安全・安心な農業の推進	農産物のブランド力強化・消費拡大	・環境にやさしい農業を推進するため、地場産品の購入にポイントがつく仕組みを構築し、消費者・生産者が一体となって地産地消に取り組みました。
2-1	(1)三田ブランドの強化	2)安全・安心な農業の推進	有機農業の推進	・有機農業を志す就農希望者への市内有機農業農家を紹介しました。 ・三田有機農業講座の開催を支援や県主催等の有機農業に関する研修会の周知を実施しました。
2-2	(2)酪農の振興	1)耕種農家と畜産農家の連携	WCSの生産等の取り組み推進	・市産地交付金で粗飼料生産水田への堆肥散布を行う農業者を支援するほか、三田市耕畜連携推進協議会等によるWCS(稲発酵粗飼料)生産の取組みを推進しました。
4	(2)市民の食育	1)学校での食育の推進	安全なさんだの食材等学校給食活用	・学校給食に三田産地場野菜（三田米も）を使用し、地産地消を推進しました。 ・食育フェスティバルで食育や地産地消の大切さを普及啓発しました。 ※R2年度はコロナの影響により中止。
4	(2)市民の食育	1)学校での食育の推進	食育推進	・絵手紙コンクールや学校給食展により、三田の食材を味わう喜びや楽しさと、農家のみなさんへの感謝の気持ちの醸成につなげました。 ・令和2年度は県産和牛肉学校給食提供事業を活用し三田肉を提供しました。
4	(2)市民の食育	1)学校での食育の推進	ごはん給食	・学校給食の米飯給食が一般化されたため米飯とパンの差額助成制度をH29年度末で廃止しました。
4	(2)市民の食育	1)学校での食育の推進	三田肉ふるさと給食	・三田肉の活用は食材購入費全体の中で検討することとし、購入費用に対する助成制度をH29年度末で廃止しました。
4	(2)市民の食育	1)学校での食育の推進	食育講座	・市政出前講座及び市内の高校生向けに食育講座を実施しました。
4	(2)市民の食育	1)学校での食育の推進	地場野菜学校給食事業	・給食の地場野菜供給を支援するため、5か年の野菜平均価格との差額を助成しました。
4	(2)市民の食育	2)大人の食育	健康料理教室	・健康診断受診後のフォローアップ教室（バランスのよい食事講和など）を実施している。 ※R2年度はコロナの影響により中止。

第4次三田市農業基本計画に基づく各事業について

資料4

戦略	項目	施策の方向性	取組名	事業の概要（これまでの取り組み）
4	(2)市民の食育	2)大人の食育	野菜摂取PR	・野菜摂取PR事業として、企業で野菜摂取量の確認シートを使った野菜摂取の普及啓発を行いました。 ※R3年度はオンライン等を活用した啓発を検討中。
4	(2)市民の食育	2)大人の食育	いい歯の日フェア	・「いい歯の日フェア」として、食育関係団体と連携し健康づくりの普及・啓発を実施しました。 ※R2年度はコロナの影響により中止。
4	(2)市民の食育	2)大人の食育	市ホームページにおける食育情報の掲載	・食育取組アンケート結果を市HPに掲載し、食育関係団体間の連携を図りました。 ・さんだ食育ネットで市民や食育関係団体へ市の事業等の情報を発信しました。
4	(2)市民の食育	2)大人の食育	集団食育教室	・市管理栄養士による食育教室で総菜や缶詰といった中食を活用したメニューの試食を行いました。 ・R3年度は、オンラインと対面の2回を食育教室として実施する予定です。
5	(2)農村を取り巻く自然環境の維持	1)鳥獣被害対策の推進	有害鳥獣防除対策	・鳥獣被害対策実施隊による捕獲活動を行うとともに、防除柵設置補助による防除活動を支援しています。
5	(2)農村を取り巻く自然環境の維持	1)鳥獣被害対策の推進	ジビエの有効活用	・ジビエの有効活用を検討しましたが、捕獲頭数が商業ベースには届かない結果となりました。
5	(2)農村を取り巻く自然環境の維持	2)森林、里山の保全と利活用	森林整備	・人工林の間伐・造林は行いませんでした。
5	(2)農村を取り巻く自然環境の維持	2)森林、里山の保全と利活用	森林病虫害対策	・ナラ枯れ対策として、伐倒駆除を行いました。平成27年度の被害先端地指定から5年以上が経過し、被害は終息傾向に入っています。
5	(2)農村を取り巻く自然環境の維持	2)森林、里山の保全と利活用	里山管理住民参画型森林整備	・住民参加（市民ボランティア）による里山保全活動を支援しました。
5	(2)農村を取り巻く自然環境の維持	2)森林、里山の保全と利活用	里山共生まちづくり推進	・里山の再生を目指すため、資源循環型竹林整備補助事業を実施しました。